

# 社会教育 だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori



## 【主な内容】

- 32名が自然の中で共同生活 わんぱくキャンプ 2P～5P
- 素敵な夏の思い出に 聖山大学シルバークャンプ 6P
- 参加者募集 ちくちくかばん手作りの講座子育て支援事業 10P
- 町音楽祭11月17日開催 出演者募集 11P

8月24日から26日までの2泊3日で行われた「わんぱくキャンプ」。聖籠町の小学4年生から6年生までの32名が自然を体験したり、共同生活で助け合ったり、貴重な体験をしてきました。写真は胎内川河口で行われたカヌー体験の様子です。（関連記事：2～5P）

10月

町民会館休館日 ..... 1日、9日、15日、22日、29日  
トレーニングルーム休館日 ..... 1日、9日、15日、22日、29日  
図書館休館日 ..... 1日、8日、9日、15日、22日、29日、31日

町民会館のホームページ <http://www.kaikan.seirou.niigata.jp>  
メールアドレス [info@kaikan.seirou.niigata.jp](mailto:info@kaikan.seirou.niigata.jp)

ストップ・ザ・いじめ  
～やめよういじめ 許さないじめ～  
いじめ根絶にいがた県民会議  
※聖籠町はこの運動に協力しています

社会教育だよりは、資源保護のため再生紙を使用しています。





# ——・32名が自然の中で共同生活・—— 友だちいっぱいできた 「わんぱくキャンプ」

8月24日から26日までの日程で「2012わんぱくキャンプ」が行われました。

このキャンプは、町内3小学校の4年生から6年生を対象としており、2泊3日のテント生活でガスや冷蔵庫も無い中、食事を作ったり、山登りを通して自然を体験したり、共同生活で必要となる助け合いの大切さを学ぶなど、家庭環境に恵まれた子どもたちが、日頃体験できない生活体験を通して家庭のありがたさを知ってもらおうと実施しています。

今年の参加者は32名で、胎内市にある新潟県少年自然の家を拠点に大峰山登山・野外炊飯・カヌー体験・創作活動・きもだめしなどが行われました。

子どもたちが体験した内容を紹介します。



朝から猛暑となった初日。バスに乗り込み、最初の活動となる大峰山に直行です。登山口では少し車酔いの子どももいましたが、みんな元気に登山開始です。最初はおしゃべりをしながら、元気だった子どもたちも30分位たったころから、暑さと疲労で声も出なくなってきました。でる言葉は「もう登れない」とか、「きつい」とか。それでも、休憩をとっている場面では、「もう少し、がんばろう」

**8月24日**  
**最初に大峰山登山**  
**暑かったけど頑張りました**

日	程
8月24日	大峰山登山
	野外炊飯
	キャンプファイヤー
8月25日	カヌー体験
	クラフト
	野外炊飯
	きもだめし
8月26日	レジャープール





▲そろそろきつくなり始めた大峰山登山



川に入りパドルの使い方を教わる子どもたち▶

と声を掛け合ったり、励まし合う姿も見ることができました。

登山から約1時間、ようやく目的地の頂上付近に到着です。子どもたちは水分を補給したり、家から持ってきたお弁当を食べたり、楽しそうです。元気のある子は、早々に食べて399.5mの頂きへ。

1時間半ほどの休憩でみんな元気回復です。下山は、登りとは違って変わって話し声や笑顔もあちらこちらに。下山後は、みんなでアイスクリームを食べながら、登山を終えた達成感と安堵感で、どの顔もとても嬉しそうです。

### 野外炊飯

#### 鍋ブタに大量の砂が

夕食は、各班に分かれてホワイトカレーライスを作りました。穴を掘っての窯場造りから始まり、包丁を使つての野菜のきざみ、炊飯、カレー調理が行われました。

ある班では、煮込むカレー鍋に大量の砂が掛かってしまう場面もありましたが、「大丈夫、大丈夫」と声を掛け合いながら、慎重に少しずつ砂を取り除き、何とか夕食の出来上がりです。

出来あがった夕食は、ご飯が焦げてしまったり、カレーがスープカレーになったり、野菜が妙に大きかったり。それでも、自分たちで調理したホワイトカレーです。「美味しい」、「おかわり」の声が上がり、中には3杯目なんていう子どもも。賑やかで楽しい夕食になりました。

### キャンプファイヤー

#### ゲームであつという間の時間

夕食の後は、キャンプファイヤーです。幻想的な

光景を見ながら、各班のリーダー（敬和学園大学の学生さん）が用意したゲームを無邪気に楽しんでいました。

子どもたちみんなが自己紹介を行つてから、声を出さずにジェスチャーだけで身長順に並んだり、4月生まれから生年月日順に並んだり、本当に楽しいゲームが行われ、子どもたちにとってあつという間の時間となりました。



▲キャンプファイヤーを囲んで、まずは学生さんから自己紹介

### 8月25日

#### カヌー体験

#### 爽やかな風を受けながらスイスイ

一日目のテント泊を終えた二日目。興奮したり、おしゃべりで眠れなかったのか、眠そうな顔をしている子どもたちもあちらこちらに見かけられました。朝一番でカヌー体験のため胎内川河口までバスで移動。まずは、カヌーの使い方、きまりなどを講





師から教わり、いざ進水。  
最初は、思うように進まず、カヌーど  
うしが衝突したり、みんなと別の方向に  
行ってしまうたりしたものの、しばらく  
すると一列に並んで気持ちよさそうにパ  
ドルを漕いでいました。  
初めての子どもも多くいたようです



▲木材に思い思いの絵を描いてオリジナルキーホルダー作り

が、「もつとやりたかった」、「楽しかつ  
た」、「思ったとおり漕げるようになった」  
など、できるようになったという喜びと  
ともに、子どもたちにとって貴重な体験  
となりました。  
**クラフト活動**  
**世界でたった一つの作品完成**  
午後からはクラフト活動です。小さな  
輪切りの木材に思い思いの絵を描いて、  
ニスを塗り、金具を付けて世界でたった  
一つのオリジナルキーホルダーの出来上  
がりです。出来上がった作品を自慢げに  
見せあっている姿が印象的でした。



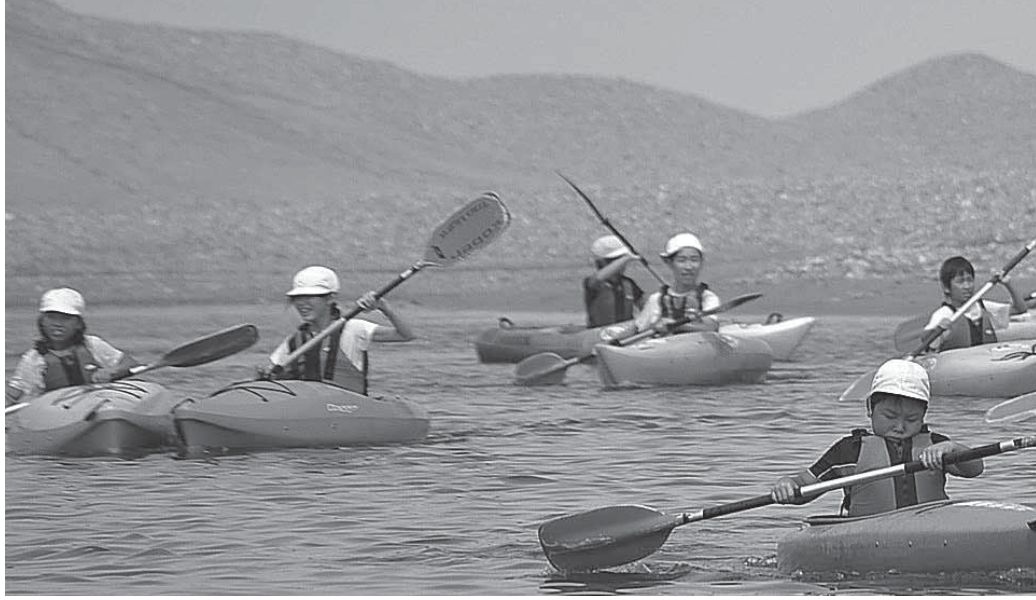
◆育成員や学生に教えてもらいながら野菜をきざむ子どもたち

**野外炊飯**  
**賑やかにバーベキュー&焼きそば**  
二日目の夕食は、2班一組でバーベ  
キューと焼きそば作りです。窯場<sup>かまば</sup>造りか  
ら、野菜のきざみ、調理まで、前日に比  
べて手際もよく、みんなで助け合っ  
る姿が印象的でした。食事中は前日と同  
様に「美味しい」、「おかわり」の声があ  
がり、より一層賑やかで楽しい夕食にな  
りました。



少しずつ子ども同士の距離が近くなっ  
ていくのが手に取るようになります。  
**大丈夫じゃない？ きもだめし**  
夕食後は、きもだめしです。夕食の時  
に「きもだめしが楽しみ」、「ぜんぜん怖  
くない」、「大人は付いて来ないで」って  
騒いでいた子どもたち。いざ、出発前に  
「きもだめし行ける人？」と問い掛ける  
と、行けると応えた子は一人だけ。結局、  
大集団のきもだめし大会となりました。  
様々な仕掛けがあっても大集団だと元気  
のいい子どもたちでした。





8月26日

## 疲れているはずなのに レジャープールで全快

自然相手に活動して、最終日で疲れもピークに達していると思いきや、レジャープールについたとたん、疲れも吹っ飛んだのか元気全快でプールにザブーン。ウォータースライダーを何度も滑ったり、水泳の競争をしたり、追いかけてこ

をしたり、あつと言う間の2時間でした。さすがに帰りのバスの中は静まり返っていました。

## 楽しい思い出になった3日間 来年も参加したいです

わんぱくキャンプ終了後、参加した子どもたち32名全員から感想文を書いてもらいました。「山登りは苦しかった」、「野外炊飯は楽しかったけど、人参加固かった」、「カヌーが出来るようになって嬉しかった」、「きもだめしはみんなと一緒に楽しかった」、「大学生と遊んだゲームが楽しかった」、「テントの中でのおしゃべりが楽しかった」、「ウォータースライダーでもっと遊びたかった」など多くの感想が寄せられました。そして、みんなの感想文の終わりには、「友だちがいっぱいできた」、「楽しい思い出になった」、「来年も参加したい」という感想が大半でした。

たった3日間でしたが、参加した子どもたちにとっては、自然を体験しながら少しだけ大人になって、友だちがいっぱいできて、共同生活で助け合うことの大切さ、家庭のありがたさを知ったわんぱくキャンプになったと思います。



▲少年自然の家に感謝を込めて。いざプールに出発です



# 素敵な夏の思い出に

## 聖山大学シルバーキャンプ

残暑厳しい8月30日から二泊三日の日程で、新潟県少年自然の家（胎内市）に行ってきました。

キャンプはテント泊。自然を思いっきり感じながら、野外炊飯やキャンプファイヤー、壁飾り作りなどを体験してきました。  
楽しかったキャンプの一部を少しだけ紹介します。

到着後、各自のテントに荷物を運び、すぐに夕食のカレー作りに取り掛かりました。食材を調理する人、火をおこす人に別れ作業スタート。

大ベテランの主婦の方々の手際の良さ、経験豊富な男性陣の窯に火を起こす早さ、みなさんのチームワークで、アツという間にカレーが出来上がりました。自然の中で食べるカレーは普段と一味も二味も違った格別な味でした。



夜は恒例のキャンプファイヤー。炎を囲み、みなさんと合唱したり、語りあったりと宴に酔いしれました。最後に火文字で「友」が点火されると大きな歓声上がりキャンプファイヤーのクライマックスを迎えました。



今年出会った40期生  
18名はこれからも一生  
「友」です。



2日目は朝ごはんを作り、キャンプの思い出にそれぞれの思いが詰まった壁飾りを作って少年自然の家を後にしました。

自然の中で、普段の生活を少し忘れて、開放的な時間を過ごした2日間はこの夏のすてきな思い出になりました。





夏の国へ

# さようなら夏の日、 そして秋の巻



秋の国から

気楽にいつでも  
遊びにおこす



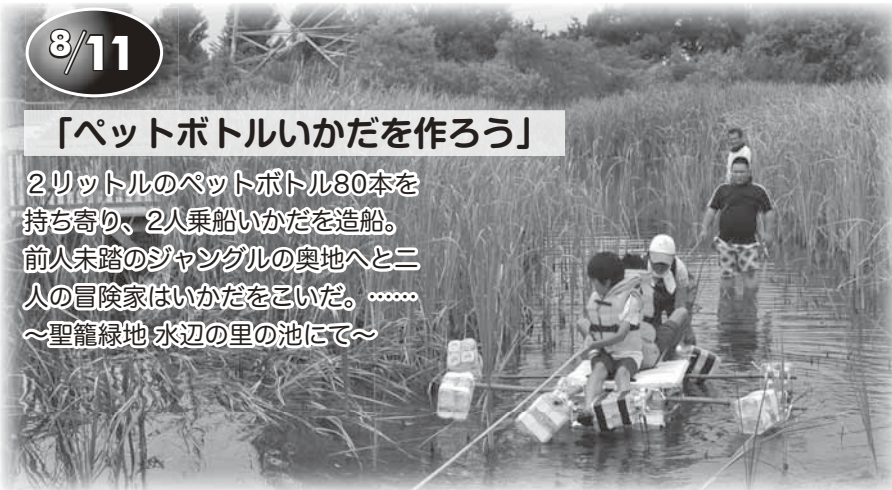
●社会教育課事業  
三小学校児童対象

## 週末体験クラブ

8/11

### 「ペットボトルいかだを作ろう」

2リットルのペットボトル80本を  
持ち寄り、2人乗船いかだを造船。  
前人未踏のジャングルの奥地へと二  
人の冒険家はいかだをこいだ。……  
～聖籠緑地 水辺の里の池にて～



おとなになるまで、たくさん  
の夏と遊べる子どもたち。楽し  
い瞬間や苦しい体験をたくさん  
積み重ねて、それぞれのハー  
ドルを越えられる人になってほ  
しいと思います。  
たぶん何度も訪れる人生のピ  
ンチのときをユーモアとしな  
やかなで個性を大事に乗り切  
ってほしいと願う週末体験ク  
ラブの事務局なのでした。

### 仲間の魚たちを助けるために自分から網にかかったスズキの物語!?



7/28

### 「海があれば年の差なんて」

網代浜海岸での聖山大学の地引き網イベントに友情参加。力を合わせてがんばりました

女の子たちが葉っぱ船を流していたの  
にせせらぎをせき止めてダムを建設中

8月の暑い日、聖山大学の  
イモ畑の竹の支柱の中で涼  
をとるアマガエルたち

作者のサインをして、  
絵の交換をしました

8/25

### 「ホビットの森で遊ぼう」



そっとのぞいて見てごらん

9/15

### 「似顔絵描き遊び」



週末体験クラブ  
10月の予定です

●10/13(土) 参加無料です  
イモがあれば年の差なんて

10/20磐越SLみんな旅  
は定員となりました。

●10/27(土) 参加費、定員有り  
見てもおいしい蒸しパン作り

■参加の申し込みは町民会館☎27-2121(つなひきにいいい)担当/松井・高松までお願いします。



【 聖籠町文化芸術による創造のまち 】 応援団

# みんなで歌おう会 vol.2

現在参加者は145名（最年少7歳女の子～最年長90歳）楽しく歌っています



イタリアのちょっとマメ知識…

みんなで歌おう会もずいぶんいろんな国の歌を歌ってきました。

次はイタリア！ さあ地図を開いて！ みましようか？

地中海に突き出た長靴の形の国、気候・人間性も日本によく似ているといわれていますが…

◆まず夏の熱～い太陽と暑さの「恵み」「暑いから泳ぐ！」という感じ方、考え方も日本と同じ。

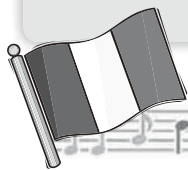
夏の観光地では、切ってそのまま食べられる真っ赤なスイカが売られており、大人気！レストランのデザートにもスイカが……それも甘～い

◆コース料理はパスタが主食…と思ったら、何と！主食にパスタ、それから肉料理と続く…

◆大人も子どもも話し声は段違いに大きく、あけっぴろげな気性とか…

(日本とは似てない?)

◆そして太陽のように明るいカンツォーネとよばれるポピュラー音楽、さあイタリアへ



森 正裕さん (中学2年生)

世界のいろんな事が分かって面白い。朝・昼・晩あるので、好きな時間に来れるからいい。

## 午後の部 7月 練習の様子

森 悦子さん

歌うと気持ちがいい。分かりやすく、楽しい。



いつからでも参加できますので、ぜひ一緒に歌ってみませんか！（申込用紙は町民会館にあります）

次回は**10月13日(土)**

お子さんを連れて一緒に歌いましょう♪

- ①10:00～11:30 小ホール
- ②13:00～14:30 第2・3会議室
- ③19:30～21:00 小ホール



主催 みんなで歌おう会実行委員会  
聖籠町教育委員会

お問い合わせ

聖籠町町民会館 社会教育課 社会教育係

Tel : 0254-27-2121

Fax : 0254-27-7976





# 学校支援地域本部事業



ひろがる ふれあい みつける よろこび

## 聖籠中学校2年生職場体験「トライやる」



江戸屋餅菓子舗：蓮瀧



割烹 亀城：網代浜



聖籠町役場 生活環境課：諏訪山

夏休み期間に、生徒がそれぞれの地域（約80社）に出向き職場体験をしてきました



ロツテリア：蓮野



グループホーム聖籠：大夫



地場物産：蓮野

聖籠中・学校運営協議会委員、学校支援地域本部・地域コーディネーターも生徒の「職場体験」先事業所を訪問しました。あいさつや仕事の態度が良いと事業所のかたから誉めていただきました。



## サポーター募集のお知らせ

（8月現在）103名の方から登録していただき、学校教育活動をサポートしていただいています。申し込みの受け付けは、町民会館の窓口で行なっております。

地域の皆様の声を大切に事業運営に取り組んで参りますので、是非お気軽にご意見をお寄せください。



問い合わせ：聖籠町学校支援地域本部（聖籠町町民会館内）

☎ 27-2121

地域コーディネーター：新保利文・阿部誠衛・佐久間千都・渡邊 彩・大倉幸子





# ちくちくかばん 手作り講座



亀代小学校パッチワークサークルの皆さんから楽しく教わりながら、入園を楽しみにしているママさんと一緒に、通園かばんを作りましょう。

**お便り・着替え・くつ袋・絵本袋(4点)+コップ袋を作ります・・・保育ルームつき**

期 日：11/13・20・27・12/11・18 (火)

時 間：9：30～12：00

会 場：結いハート聖籠

参加定員：就園前の子育て中の保護者12名

保育ルーム：希望される方は申し込み書に、お子さんの名前と年齢をご記入ください。

参加費：お茶代500円 (全5回分)

持ち物：各自かばんづくりに必要な布や裁縫道具 (ミシンのある方は持参) ・マイカップなど。

その他：※初めての方、何を準備したらよいか迷っている方も大丈夫、相談をお受けします。

申込み方法：町民会館、結いハート聖籠、亀代地区公民館に申込書を用意しておりますので、ご記入の上参加費を添えて「**町民会館 窓口**」にお申込みください。

締 切 り：10月31日 ※定員になり次第締め切らせていただきます。



昨年の「通園かばんづくり」  
受講者の感想より  
★園で使うかばんがどんなものかも知らなかったので、講座を勧められなければ出来なかったと思いました

主催・問い合わせ先 聖籠町町民会館 (事務所内) 担当：大倉・松井 ☎：27-2121 (月曜休館)



お問い合わせ  
聖籠町町民会館 スポーツ振興係まで  
☎ 27-2121

日 時 11月4日(日)  
8時30分 受付開始  
(町民会館)  
9時00分 大峰山へ出発  
募集人数 50名(定員になり次第締切)  
参加料 1人200円(当日徴収)  
お申込み 町民会館窓口まで  
締 切 り 電話での申し込みも可能です  
11月2日(金) まで

大峰山トレッキングのご案内  
山倉地区スポーツ交流事業連絡協議会  
山頂にて豚汁をみんなで食べましょ  
う！  
山倉小学校区以外の方も大歓迎です。  
スポーツ・行楽の秋にぴったりのトレッ  
キングに皆様のご参加をお待ちしてい  
ます！

## みんな仲良く さわやかな汗を流しました

【蓮野地区スポーツ交流事業】



蓮野地区スポーツ交流事業の第2回ゴルフ大会が9月16日(日)、蓮野小学校ゴルフ大会を会場に行われました。当日は、晴天にも恵まれ、園児からお爺ちゃん、お婆ちゃんまで総勢46名が仲良く、さわやかな汗を流していました。それぞれの部門での優勝者は次のとおりです。

- 小学校1年生～3年生の部 新保たかしさん
- 小学校4年生～6年生の部 岩崎 奈美さん
- 一般の部 三森 登さん



# 第22回聖籠町音楽祭

町内中学生や町音楽関係団体のみならずなどが、日頃の成果を発表する町音楽祭!! 入場は無料です。多数のご来場をお待ちしております。

【とき】 11月17日(土)

午後1時30分～

午後4時00分(予定)

【ところ】 聖籠町文化会館

【内容】 合唱、器楽演奏、その他

【入場料】 無料 先着500名まで

【主催】 聖籠町教育委員会社会教育課



## 出演者募集!!

【出場資格】 町内に在住または在勤の方

【申込方法】 町民会館窓口で申込用紙に記入して、提出してください。

【申込期限】 10月17日(水)まで

※応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。また、原則アコースティック楽器に限るものと、楽器編成によっては出演をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。



みなさんも音楽祭に参加してみませんか?

# 松場 登美 講演会

好評発売中



過疎化・高齢化が顕著な町で、長年かけて七軒の古民家を再生してきた。その中で気付かされたことは、家の再生と共に暮らしの再生の必要性であった。『復古創新』のテーマの下に日本の生活文化の美しさ、豊かさを残し伝えていきたい。

日時：平成24年10月23日(火)  
午後2時開演(開場1時30分)  
場所：聖籠町文化会館(町民会館内)  
入場券：全席自由席 料金：1,000円  
町民会館窓口にて販売中  
主催：聖籠町教育委員会  
お問い合わせ先：聖籠町町民会館 27-2121

## ～講演テーマ～足元の宝を活かして暮らしを楽しむ

### ～プロフィール～

- 1949年 三重県津市芸濃町生
- 1981年 夫の故郷大森町(石見銀山)に帰郷。美家松場呉服屋の片隅で布小物の製造・販売を始める。
- 1989年 築150年の古民家を修復し、店舗をオープン。以来数件の古民家を修復し、生活文化交流の場として活用。
- 1993年～2003年 女性による、女性のためのフォーラム「鄙の雛まつり」を10年間主催。
- 1994年 服飾ブランド「群言堂」を立ち上げる。
- 1996年 国土交通省・都市地域整備局より地域アドバイザーに任命される。
- 1998年 株式会社 石見銀山生活文化研究所を設立。所長就任。
- 2003年 NPO法人「納川の会」発足。理事長就任。国土交通省・観光カリスマ百選の1員に任命される。
- 2004年 国際交流基金 派遣事業にてインド・ブータン視察。
- 2006年 文部科学省・文化庁より文化審議会専門委員に任命される。
- 2007年 経済産業省・地域中小企業サポーターに任命される。内閣官房・都市整備本部より地域活性化伝道師に任命される。
- 2008年 日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2008 総合3位」受賞。株式会社 他郷阿部家を設立。
- 2011年 株式会社 石見銀山生活文化研究所 代表取締役所長に就任。

日時：平成24年10月23日(火)  
午後2時開演(開場午後1時30分)  
講演場所：聖籠町文化会館  
チケット：全席自由席 1,000円  
販売場所：聖籠町町民会館  
新潟伊勢丹プレイガイド



お問い合わせ先：聖籠町町民会館  
〒957-0117 新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1280番地  
電話0254-27-2121



# ジョイントコンサート開催します

## ～明日への祈り～ コーラス聖籠の杜×女声合唱団ひまわり

コーラス聖籠の杜と女声合唱団ひまわり（阿賀野市）によるジョイントコンサートが開催されます。東日本大震災で被災された方々に今を生きる仲間として、祈りを込めて、合唱でエールを送ります。当日は皆さんと心をつなげて歌声を披露します。皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 10月7日(日) 開演 13:30 開場 13:00  
会場 聖籠町文化会館  
入場料 300円(全席自由)

※収益金は東日本大震災の被災地へ寄付します

主催 コーラス聖籠の杜 代表 伊藤敏子  
女声合唱団ひまわり 代表 渡辺福子

後援 聖籠町教育委員会

問合せ コーラス聖籠の杜 伊藤 0254-27-4881  
女声合唱団ひまわり 西田 0250-62-2293

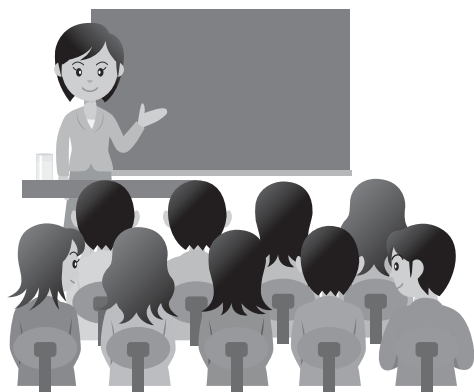
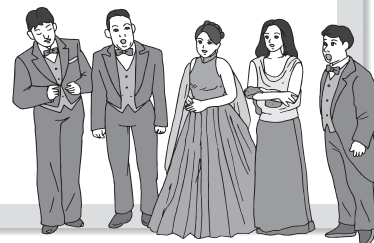


### 《プログラム》

指揮/橋本治子・和久井久子  
ピアノ/宮下友里子・鈴木基子

オープニング With You Smile

- |             |               |       |            |
|-------------|---------------|-------|------------|
| I           | のはらうたより       | こんにちは | さびしいよる 他   |
| II          | ～明日への祈り～      | 青葉城恋唄 | あすという日が 他  |
| III         | 愛するうたより       | 地球の仲間 | さびしいカシの木 他 |
| IV          | OH MY SOLDIER | 霧と話した | 他          |
| エンディング ほほえみ |               |       |            |



※入場整理券は10月2日(火)より聖籠町役場町民課または、町民会館窓口にてお求めください。

日時 平成24年11月11日(日)  
開場 13時30分  
開演 14時00分  
会場 聖籠町文化会館  
入場料 無料(ただし、入場整理券が必要です。)

## 人権啓発活動活性化事業人権講演会 演題 「私の取材ノートから」

講師 ジャーナリスト 江川 紹子  
えがわ しよこ



### プロフィール

テレビ、報道の場で活躍するジャーナリスト。坂本弁護士一家の行方不明事件以来、オウム真理教を取材、糾弾し続け、テレビ、執筆などで一躍有名となる。また、島原雲仙普賢岳の災害現場の取材やひきこもり経験のある若者の取材など、多方面で活躍している。

主催 新発田・村上地域人権啓発活動

ネットワーク協議会

問合せ 聖籠町町民課(内線111・1

12)



参加者募集

# 第3回聖籠町親善将棋大会

第3回「聖籠町親善将棋大会」を開催いたします。

参加自由の親善将棋大会です。各クラスとも入賞者には景品を用意しています。

初心者、有段者、小・中学生、どなたでも参加OKですのでふるってご参加ください。



と き：10月7日(日) 受付 8:45～ 大会 9:30～

と ころ：町民会館「和室」

組 合 せ：Aクラス、Bクラス、こどもクラス

参 加 費：1,000円(昼食・参加賞込み)

各 賞：各クラス1位～3位

対戦方法：両どなり計6名との対局

主 催：聖籠町将棋同好会

後 援：聖籠町教育委員会

《お問い合わせ》

聖籠町将棋同好会 会長 長山 忍 ☎27-8535

## 優勝は亀塚タフマンズA

中学生と大人の交流ソフトボール大会

第13回目となる、中学生と大人の交流大会(ソフトボール)が、8月26日の猛暑の中、聖籠野球場において、6チームの参加で開催されました。

決勝戦では、次第浜Aチームと対戦、最後は打撃に優る亀塚チームが逃げ切り優勝しました。大変暑い中ご苦労さまでした。

(主催…町ソフトボール連盟・聖籠町町民会議)

### ◎大会結果

- ・優 勝 亀塚タフマンズA
- ・準優勝 次第浜A
- ・三 位 網代浜イーグルス



喜びの亀塚タフマンズメンバー

## 全国大会等出場

### 激励金のご案内

町では、文化芸術またはスポーツ分野において、優れた成績を修め全国大会等に出場される方に対して、申請により激励金を交付しています。

該当される方は、町民会館にお問い合わせください。

四月から八月までに対象となった方を紹介します。(敬省略)

### ●国際大会

- ・平野 良樹(次第浜) フェンシング
- ・阿部 悠吾(蓮潟) フェンシング

### ●全国大会

- ・高橋 孝美(次第浜) 綱引
- ・武田 千愛(二本松) ダンス
- ・阿部 悠吾(蓮潟) フェンシング
- ・阿部 夏美(山倉) フェンシング
- ・高口 愛由(蓮潟) ピアノ
- ・平野 雅之(次第浜) フェンシング
- ・小林 慧(蓮野) フェンシング
- ・上村 敏(網代浜) サッカー監督
- ・森田健生人(蓮潟) 野球
- ・佐久間達也(蓮潟) ソフトテニス

### ●複数県ブロック大会

- ・石井 星(次第浜) バスケットボール
- ・田村 希武(次第浜) ソフトテニス
- ・安藤 妙恵(山倉) ピアノ



- ・安藤 わこ(山倉) ピアノ
- ・遠藤 乃愛(稲の平) ピアノ
- ・高口 愛由(蓮潟) ピアノ
- ・小池穂乃花(ひばりが丘) ピアノ
- ・JAPANサッカーカレッジ高等部(網代浜) サッカー
- ・五十嵐輝明(蓮潟) 野球
- ・吉川 晶(旭ヶ丘) バレーボール
- ・佐久間達也(蓮潟) ソフトテニス
- ・平野 雅之(次第浜) フェンシング
- ・小林 慧(蓮野) フェンシング
- ・中村 望(次第浜) 柔道
- ・上村 敏(網代浜) サッカー監督
- ・高橋 侑生(網代浜) 野球
- ・細貝 水輝(亀塚) 野球
- ・齋藤 拓海(藤奇) 野球
- ・森田健生人(蓮潟) 野球






# 民具からみる 聖籠の歴史 6




作/高橋明公子

**カイコ**




動物性

- ・光沢がある
- ・摩擦に弱い




絹糸 断面図

**ワタ**



植物性

- ・保温性が高い
- ・じょうぶ




木綿糸 断面図

中空の構造なので、色が染まりやすい


絹糸は蚕の吐く糸から作るし、木綿糸はワタの花から作るんだ。

前回は絹糸の話をしたけど、今回は木綿糸だよ。

どう違うの？




作った糸は高機（織り機）にセットして布を織るよ。農閑期といえども、日中は忙しいから、たいていは女性の夜なべ仕事だったんだ。




綿花を「さねくり」にかけて種を取り除き、綿の部分を撚って糸をつむいでいくんだ。

糸車

撚りかけたらクダにまきとっていく。



かすり 飛白



しま 縞


文様織りは技術がいるので家で織るのは、もっぱら縞か無地

この辺りでは、葛塚縞や亀田縞が有名だよ。

普段着には縞が多いね。藍には虫よけの効果もあるんだって。

えっ!! 家で布を作るの!?

そっだよ。



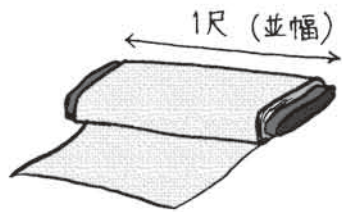
藍 (タデアイ) 葉を発酵させて染料にする

糸は紺屋さんで染めてもらうんだ。

江戸時代には、聖籠町域に5軒の紺屋さんがあったよ。



織り機で織る布はサイズが決ま  
 っていてね、「反物」と呼ばれたよ。



木綿布の場合  
 ひとまきが1反  
 1反 = 2丈6尺  
 もしくは 2丈8尺。  
 1丈は10尺にあたる。



ちなみに当時の布は  
 鯨尺という物差しで  
 測られたんだよ。

鯨尺では1尺が約37.9cm。  
 1反が2丈6尺の反物だと、  
 何mになるでしょう？



はいっ！  
 9m  
 85.4  
 cm!

※ その昔、鯨のひげで作ったので  
 こう呼ばれる。



お嫁さんたちは冬の間、  
 次の農繁期に備えて野良着  
 (仕事着)を作ったんですよ。



野良着えん図

(一例)

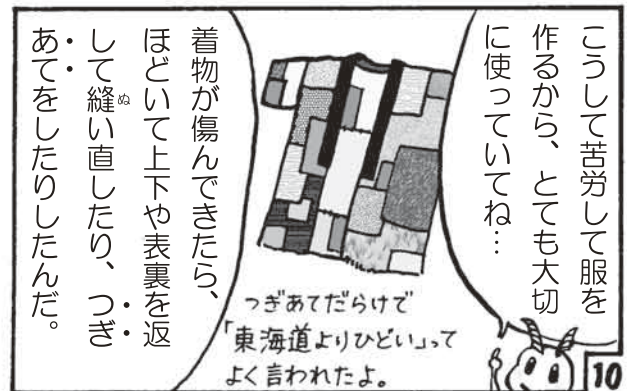
男性

女性

女性たちは  
 じつもおしゃれ。

特に田植之のときは、  
 新嫁や娘の披露も  
 兼ねているので、皆  
 はりきっておしゃれする。

いつの時代も同じです。



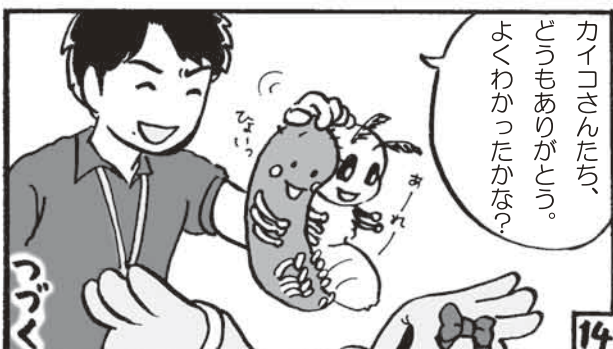
着物が傷んできたら、  
 ほどいて上下や表裏を返  
 して縫い直したり、つぎ  
 あてをししたりしたんだ。

つぎあてだらけで  
 「東海道よりひどい」って  
 よく言われたよ。

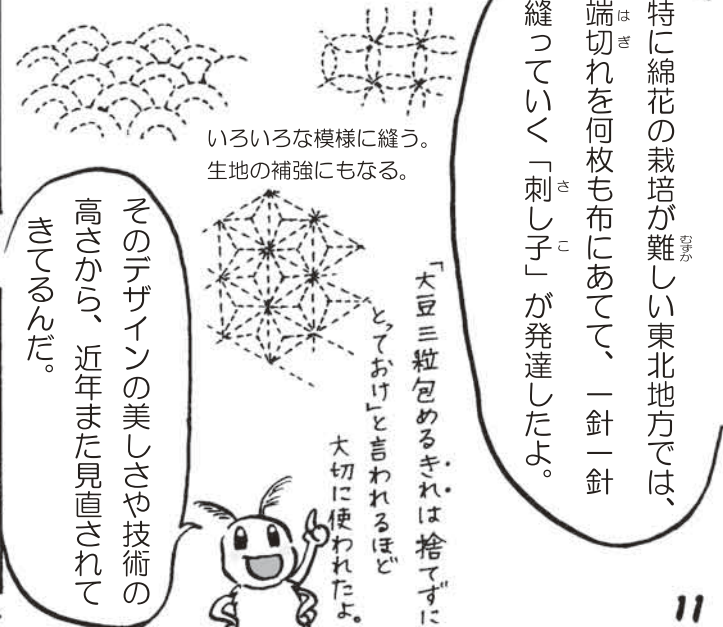
こうして苦労して服を  
 作るから、とても大切  
 に使っていてね…



佐渡で有名な美しい  
 「裂き織り」も、布を  
 最後まで大切に使うた  
 めの工夫から生まれた  
 ものだよね。



カイコさんたち、  
 どうもありがとう。  
 よくわかったかな？



いろいろな模様で縫う。  
 生地への補強にもなる。

そのデザインの美しさや技術の  
 高さから、近年また見直されて  
 きてるんだ。

「大豆三粒包めるきれは捨てずに  
 とっておけ」と言われるほど  
 大切に使われたよ。

特に綿花の栽培が難しい東北地方では、  
 端切れを何枚も布にあてて、一針一針  
 縫っていく「刺し子」が発達したよ。



# 今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品（平成二十四年八月）を紹介しします。

# 今月の俳壇

平成二十四年八月句会抜粋

エアコンの噴き出し口に風鈴を提げて音色を楽しむ夕べ

秋山 美喜雄

移籍直ぐ超一流のイチローは普通に安打し易く盗塁

岩橋 俊三

誰からというにあらねどそれぞれに話しかけあふ嬉しかりけり

小野 ハナ

午前四時そして午後四時流れ込む涼風ありて明日へ繋ぐも

小野 眞智子

自然界に朱鷺誕生の喜びを乗せたる船が佐渡より帰る

駒田 文雄

初蝉は生れし歡喜を徐々に知り声高めゆく暮れなずむ空

近藤 アキ

朝一番雨戸をくりて裏庭の稲荷のお堂に手を合わせけり

近藤 トイ

夕ぐれの飛行機雲に白い月心無にして暫し佇む

齊藤 経子

病床のわれを癒やせし窓に見る一羽の雀は夕間に消ゆ

渋谷 カツ子

丹精のメロン白鼻心に喰われたり孫にあげると約束の朝

高橋 一彦

丹精の南瓜ただけど力なし若者を待ち処理を託さむ

丹呉 ヤエ

四十年お気に召したる冬コートためらいつゝも縁切り捨つる

豊島 雪江

蒸し茄子を夕餉に囲み亡き父の旨そふに食む顔も浮かべて

平野 増江

夕オルまき汗を拭き拭き麻を織り糸切れないよ何故か今夜は

南雲 敏美

朝茶事に淡いピンクの薄衣爽やかに揺れ若き人立つ

星尾 美枝子

行灯に仕立てし朝顔朝々を灯すが如く赤く咲きつぐ

本田 ヨセ

日々話すスカイツリーに旅立つ日指折り数ふ七十路ふたり

渡辺 ルリ子

目鼻立ちきりりと描かれし案山子なり田に行く道の暑さに立ちて

渡辺 久仁子

空に向け両手を挙げて叫びゆく自由解放を狙ふ銃眼

講師 阿部 昌彦

片かげをえらびえらびて老人車

本田 ヨセ

登山口瀬音で消へる残暑かな

松木 由紀

手枕に眺むる松に夏の月

篠原 キミエ

佛壇へ畑一番の大西瓜

長谷川 節子

便りせぬ残暑見舞と新ためて

宮下 悦子

病む妻を看とる短夜の朝遠し

高橋 秋荷

蜘蛛の巣のさへぎる枝に朝の虹

渡辺 ルリ子

山肌着べたつと張りつく残暑かな

諏訪 明子

逝く夏を惜しむ蜩今日も鳴く

清水 一雄

ふところに夕風はらむ浴衣かな

天尾 壯一郎

夕間暮声をからして蝉の鳴く

早津 れい

夕日陰そよ風恋し残暑かな

渡辺 テツ子

幼子の三角すわり夏芝居

長谷川 早苗

梅雨晴やルビー輝く果樹の里

斎藤 鉄信

空青く猫もぐつたり残暑かな

幾野 重作

野菜市掛け声響く残暑かな

石澤 敏子

なにあるやむくげ盛れど北の国

豊島 雪江

向日葵や空押し上げて天に咲く

小林 緑風



# 10月 生涯学習・スポーツイベント情報

日 曜	生涯学習施設	スポーツ施設
1 月	休館日	
2 火	夜間図書館 (午後8時まで)	㊦エアロビクス、藤寄あそび場
3 水		㊦太極拳、亀代あそび場、健康づくり教室
4 木		㊦ピラティス (昼)、町民会館あそび場、ヨガ (夜)
5 金		㊦ヨガ (昼)、ピラティス (夜)
6 土		㊦できるDays、健康づくり教室、ヒップホップ教室
7 日		㊦硬式野球教室
8 祝・月	図書館休館日	2012せいらう町スポレク祭
9 火	休館日	
10 水	移動図書館車 (蓮小)	㊦太極拳、亀代あそび場、健康づくり教室
11 木	移動図書館車 (山小)	㊦ピラティス (昼)、町民会館あそび場、ヨガ (夜) ㊦グラウンドゴルフ大会
12 金	移動図書館車 (亀小)	㊦ヨガ (昼)、ピラティス (夜)、ヒップホップ教室
13 土	週末体験クラブ (イモがあれば年の差なんて収穫食事会) 移動図書館車 (藤寄、東山、亀塚児童館) 紙しばい会	㊦できるDays、健康づくり教室 連盟杯中学生新人バスケットボール大会 ㊦はまなす杯中学生女子ソフトテニス大会
14 日		㊦硬式野球教室 ㊦健康ウォーキング 連盟杯中学生新人バスケットボール大会
15 月	休館日	
16 火	夜間図書館 (午後8時まで)	㊦エアロビクス、藤寄あそび場
17 水		㊦太極拳、亀代あそび場、健康づくり教室
18 木		㊦ピラティス (昼)、ヨガ (夜)
19 金		㊦ヨガ (昼)、ピラティス (夜)
20 土	週末体験クラブ (SL磐越みんな旅)	㊦健康づくり教室、ヒップホップ教室
21 日		㊦硬式野球教室 聖籠親善バレーボール大会
22 月	休館日	
23 火	松場登美講演会 (文化会館) 夜間図書館 (午後8時まで)	㊦エアロビクス、藤寄あそび場
24 水		㊦太極拳、亀代あそび場、健康づくり教室
25 木	移動図書館車 (山小)	㊦ピラティス (昼)、町民会館あそび場、ヨガ (夜)
26 金	移動図書館車 (亀小)	㊦ヨガ (昼)、ピラティス (夜)、ヒップホップ教室
27 土	週末体験クラブ (作って見て楽しい蒸パン教室) 移動図書館車 (藤寄、東山、亀塚児童館)	㊦フリースポーツ、できるDays、健康づくり教室
28 日		㊦学童野球大会 (新人戦)、硬式野球教室
29 月	休館日	
30 火	ぐるんぱの部屋 (図書館) 夜間図書館 (午後8時まで)	㊦エアロビクス、藤寄あそび場
31 水	図書館休館日	㊦太極拳、亀代あそび場、健康づくり教室

※上記予定は変更する場合があります。詳しくは、町民会館 (0254-27-2121) 又はスポネットせいらう (0254-27-1515) へお問い合わせ下さい。

※㊦は、「NPO法人スポネットせいらう」の略。

## 編集の窓から

### 4月号から

4月号から新連載で結いハート聖籠にある民俗資料館や、そこで展示している民具やその使い方を漫画でわかりやすく紹介しています。漫画は同施設の二階にある埋蔵文化財調査室の職員が描いています。私は劇中に出演(?) しているだけですが、毎回内容を考えながら民具の使い方や文献からの資料収集には頭の下がる思いです。

さて、当町の民俗資料館には町内の皆さんから寄贈していただいたものを中心に、多くの民具が展示・収蔵されています。民具には先人達の知恵が詰まっています。今となってはもう作ることもできない貴重なもので、現在の便利な道具達の祖先ともいえるべきものです。ただし、現代の指先ひとつですべてまかなう電化製品とはその労力たるや比べ物になりませんが。

人類は木や石を道具として使い始めてから、何百万年もかけて現代の文明社会を築きました。その進化は留まることを知りません。指先ひとつで何でもできる時代。どこまで便利になるのか……。そんなことを考えながら、この原稿もパソコンを指でたたいて書いています。

皆さんも民俗資料館に行つて昔の道具を見ながら往時を偲んでみませんか? ただし、館内の照明は普段点いておりませんので、指先でスイッチを押してくださいね。イシダ



～秋を楽しむために 図書館へでかけよう～

# 読書の秋

ホントノキズナ  
2012・第66回  
読書週間  
10/27～11/9



「秋の夜長」を楽しむために、「読書」を取り入れてみませんか。町の図書館では秋の読書週間（文化の日を中心とした10月27日～11月9日）に、さまざまなイベントを開催します！ぜひ、ご来館ください。



図書館をもっと身近に暮らしの中に  
～新規利用登録者推進月間～

## わくわく！雑誌のふるくプレゼント

●日時 平成24年10月27日(土)～  
※なくなり次第終了

●場所 聖籠町立図書館 カウンター



●対象 聖籠町に在住・在勤  
(学生含む)の方

★本や雑誌を5冊以上借りた方  
★初めて図書利用券を登録した方  
にお1人1つプレゼント。  
※福袋になっています。中身はお選びいただけません。

## 雑誌リサイクルフェア

●日時 平成24年10月27日(土)～

●場所 聖籠町立図書館 閲覧室

●対象 保存期限の過ぎた雑誌・逐次刊行物等を無料でお譲りします。1人5冊。  
図書利用券と一緒にカウンターへお持ちください。



## 読書週間 図書館員のオススメ本

図書館員のオススメ本を図書館カウンター前にて展示します。



## 秋の1日子ども図書館員を募集します！

●日時 平成24年11月10日(土)  
午前8:30～12:00

●場所 聖籠町立図書館

●内容 図書館のカウンター業務・紙しばいのよみきかせ体験など

●募集対象 町の小学5・6年生

●申込期間 平成24年11月3日(土)まで

●お問い合わせ 聖籠町図書館27-6166(直通)



## S係長の「図書館日誌」

### 「図書館ボランティア」

### 赤いふうせん」の巻

S係長 「T主任！T主任！今回は図書館ボランティアのことなど、紙しばいや絵本などの読み聞かせをしてきている団体で『赤いふうせん』というグループがあるって聞いたんだけど」

T主任 「あらっ！知らなかったの？毎月1回土曜日に、町民会館の和室で読み聞かせをしてきているのよ」

S係長 「それはすこいヤー」

T主任 「今から二十年ほど前、図書館で『紙しばい講座』を開いたときに参加してくれた人たちが、引き続きやってみようということからはじまり、今も続いているのよ」

S係長 「それもすこいヤー」

T主任 「活動場所は町民会館だけでなく、小学校にも訪問して、各学年にふさわしい紙しばいや本を選んで、読んでくれるのよ」

「でも、人数が少なくてさびしいから『もつとメンバーがいたらなあ』って言うっていわね」

S係長 「そうかあ。ボランティアのメンバー不足はどこも一緒だね...ということ、メンバーを募集します。お問い合わせは図書館まで、お願いします」

T主任 「今回はまごめね」

S係長 「次回はわかなんて...」